

同志社大学

2014年度 個人研究費研究経過・成果報告書

年 月 日提出

所 属	職 名	氏 名
社会学部	教授	吉田 亮
研 究 題 目	第二次大戦期アメリカ日系二世キリスト教の越境活動	
研 究 成 果 の 概 要	<p>第二次大戦期に、西海岸の日系人が収容された戦時転住所で発行された『トパーズ・タイムズ』を手がかりに、戦時下に、転住所から隔離転住所、シカゴ、ニューヨーク他、中東部に再定住した日系人の特徴を洗い出す作業を行った。1943年以降開始されるこの再定住は、同年初頭に実施された、忠誠登録の結果を踏まえ、「不忠誠」者には隔離転住所へ、「忠誠」者には中東部へ、というように、軍部の考える国家への忠誠心を基準に、日系人が意図的に、二グループに差別選別されるというものであることが明らかになった。</p> <p>引き続き調査を進め、中東部に移動した日系人について、その特徴を明らかにしたい。</p>	